

平和に関するアンケート調査結果

◆調査対象者及び実施状況

対象者	対象者の条件	回答者数
中学生	市内中学校19校のうち10校の中学2年生	316人
一般市民	市内に居住する16歳以上の一般市民(無作為抽出)	2,036人

※ 一般市民は、市民意識調査における調査で、速報値である。

◆アンケート調査内容

設問① あなたは、青森市が「平和都市宣言」(旧青森市)、「非核・平和のまち宣言」(旧浪岡町)をしていることを知っていますか？

回答選択肢	中学生		一般市民	
1. 名称も内容もよく知っている	11人	3.5%	82	4.0%
2. 名称も内容も多少知っている	19人	6.0%	254	12.5%
3. 名称だけは聞いたことがある	68人	21.5%	675	33.2%
4. 名称も内容も知らない(聞いたことがない)	218人	69.0%	985	48.4%
5. 無回答			40	2.0%

選択肢1 名称、内容を知っている → 中学生3.5%、一般市民4.0%
 選択肢2、3 多少知っている、聞いたことがある → 中学生27.5%、一般市民45.7%
 選択肢4 名称、内容を知らない → 中学生69%、一般市民48.4%
【結果】
 「名称、内容を知らない」は、中学生が7割程度、一般市民が5割程度となっている。

設問② あなたは、青森空襲があった日が7月28日だと知っていますか？

回答選択肢	中学生		一般市民	
1. 日にちも内容もよく知っている	25人	7.9%	226	11.1%
2. 日にちも内容も多少知っている	59人	18.7%	561	27.6%
3. 日にちだけは知っている	50人	15.8%	310	15.2%
4. 日にちも内容も知らない	182人	57.6%	872	42.8%
5. 無回答			67	3.3%

選択肢1 日にち、内容を知っている → 中学生7.9%、一般市民11.1%
 選択肢2、3 多少知っている、日にちだけ知っている → 中学生34.5%、一般市民42.8%
 選択肢4 日にち、内容を知らない → 中学生57.6%、一般市民42.8%
【結果】
 「日にち、内容を知らない」は、中学生は6割程度、一般市民は4割程度となっている。

設問③ 中央市民センター(松原)の青森空襲資料常設展示室に行ったことがありますか？

回答選択肢	中学生	
1. 行ったことがある	58人	18.3%
2. 知っているが、行ったことはない	53人	16.8%
3. どこにあるのか、知らなかった	205人	64.9%

※ 設問③については、中学生のみ調査

↓
 選択肢1 行ったことがある → 中学生18.3%
 選択肢2 知っているが、行ったことはない → 中学生16.8%
 選択肢3 知らない → 中学生64.9%
【結果】
 「行ったことはない」「知らない」は、8割程度となっている。

設問④ あなたは、平和について考えたり、家族や友人と話し合ったりすることがありますか？

回答選択肢	中学生		一般市民	
1. よくある	26人	8.2%	255	12.5%
2. たまにある	98人	31.0%	866	42.5%
3. ほとんどない	109人	34.5%	649	31.9%
4. まったくない	83人	26.3%	237	11.6%
5. 無回答			29	1.4%

↓
 選択肢1、2 よくある、たまにある → 中学生39.2%、一般市民55%
 選択肢3、4 ほとんどない、まったくない → 中学生60.8%、一般市民43.5%
【結果】
 「よくある、たまにある」は、中学生が4割程度、一般市民が5割以上となっている。

◆考察◆

いずれの設問についても、認知度、関心度は全体的に低い状況であった。
 中学生は、学校での授業前(3学期で学習予定)のアンケート調査であったため、設問①、②の認知度は低い結果となっている。
 また、一般市民は、設問④では、平和について考えたり、話し合ったりしているが5割以上となっているものの、設問①では、平和都市宣言の内容を知っているが5割を下回っている。
 青森空襲があったという事実のより一層の情報発信が求められる。